

2022年度

SDGsパートナー連携事例報告 (衣類交換会)

報告：生活協同組合パルシステム神奈川

①「衣類交換会」取り組み概要 1

<概要>

使えるけど使わなくなった衣類を提供し合うことで、

- ①捨てればゴミ、しかし使うことで資源として地域を循環。
- ②購入するには様々な理由でためらう人（必要としている人）たちに届ける地域循環の一助となる仕組みの構築

<提案背景>

2021年子ども虐待防止月間（11月）にフリーマーケットを通してオレンジリボン運動に協力しました。そこで“使えるけど使わなくなったものが捨てられず行き場を探している人、同時にそれを必要としている人”“購入するには躊躇する人”たちの声をたくさんいただきました。

① 「衣類交換会」 取り組み概要 2

＜開催方法＞

地域団体、企業とのコラボでの開催

SDG s パートナー団体、当組合の課題推進で関わる地域団体にコラボ提案

①目的

- 企画のコラボをすることで広報や集客、SDG s 推進の相乗効果を狙います
- ゆくゆくは、地域による自走（自発的な運営）を目指します

②内容

対象：もらってうれしい状態の衣類、靴（その他は要相談）

詳細：

- 使えるけど使わなくなったものを提供し合い、ほしいものがあったら持ち帰る（無償）。
- 衣類の提供・・・1点～10点。提供のみも可
- 衣類の持参・・・衣類の提供がなくても持ち帰りOK（何点でも）

余剰となった衣類：

- 当組合関連団体へ寄付します。寄付の希望も受け付けます。

② 「衣類交換会」連携事例報告 1

NO	日時	コラボ団体・企業	団体・企業紹介	場所	内容
1	8月8日(月)	れいんぼーかふえ byレインボースマイル湘南	ママたちが笑顔になるための活動 や場を提供	藤沢市宮原3471(宮原コ ミュニティかわせみ:駐車 場アリ)	御所見スマイルカフェのイベントでマル シェを開催。そこでのコラボ。 午前の部:10-12時 午後の部:14-17時
2	8月19日(金)	NPO法人RCB大口夢	子ども食堂、学習支援	TABIMA	北海道まつり(なまらうまい!)とのコロ ボ。
3	9月26日(月)	ひなたぼっこ	子どもの発達、成長に悩みを持つ 親が立ち上げた団体	綾瀬市保健福祉プラザ	毎月開催しているお話し会とのコラボ。
4	10月8日(土)	株式会社ライブフュージョン ホールディングス	海老名市を中心に、飲食・健康・ 福祉分野にて多角化経営を展開	ほほえみさくら保育園	事業のひとつに保育園事業。10月の 近隣の方々に向けた説明会、園紹介 のときにコラボ。
5	10月22, 23日	川満アートテイメント株式会 社	あなたの夢を実現する場所としてイ ベント企画、ダンス、ヴォーカル、モ デル、その他エンターテイメントを提 供	bless4スタジオ 麻生区下麻生1-32-37	社員の有志で服の交換会を地域還元の一環として展開。
6	11月2日(水)	神奈川県住宅供給公社 NPO法人ライフデザインラボ	人生を豊かにはぐくむ“もう一つの 居場所”。「あったらいいな、こんな 社会」を語り合い、実験をつづける 小さな、温かなコミュニティ。	フロール新川崎 https://www.kousha- chintai.com/danchi- intro/kawasaki/2100.php	マンション住民、子育て世代の交流
7	11月5日(土)	NPO法人Sharing Caring Culture	多様な文化的背景を持つ各人が独 自性を最大限に活用し、地域での 可能性を発揮できるコミュニティの 構築	横浜市都筑区 港北みなも	廃材での遊び場づくり企画とコラボ ※(株)コア・エレクトロニックシステムが 衣類提供を希望
8	11月4, 5日	NPO法人ライフデザインラボ	人生を豊かにはぐくむ“もう一つの 居場所”。「あったらいいな、こんな 社会」を語り合い、実験をつづける 小さな、温かなコミュニティ。	横浜市中区日本大通	おとな向け衣類交換会
9	12月土日	神奈川県住宅供給公社 NPO法人ライフデザインラボ	人生を豊かにはぐくむ“もう一つの 居場所”。「あったらいいな、こんな 社会」を語り合い、実験をつづける 小さな、温かなコミュニティ。	フロール川崎戸手 https://www.kousha- chintai.com/danchi- intro/kawasaki/2090.php	マンション住民、多世代の交流

② 「衣類交換会」連携事例報告 2

◆物資の提供（SDGsパートナーとのマッチング）

NO	提供元	提供内容
1	株式会社しむら	ベビーオイル1000本
2	原貿易株式会社	プレイマット、ベビーカーカバー などベビー向け用品

◆イベント連携予定

NO	連携先	内容
1	NPO法人スーリール ファム	港北区元気のチカラ応援事業として 交流イベントへの出展

◆その他問い合わせ 2件

【情報共有】連携希望紹介①

◆連携希望団体

特定非営利活動法人フードバンク浜っ子南

◆希望内容

フードパントリーの参加者増加にともない食品の扱い量が増大し、倉庫が手狭になっています。

活動を継続するために、倉庫と倉庫経費の確保が重大な課題となっています。

そこで、活動に共感し拠点となる場所を無償もしくは低額な賃料でご提供いただける団体等を探しています。直接ご協力が難しくてもこの案件について広報もしくは、ご紹介いただけるだけでも幸いです。

フードバンクの活動拠点を探しています

私どもフードバンク浜っ子南は、企業や市民の皆様から食品を寄付いただき、おもにひとり親家庭に無償で提供する活動をしているボランティア団体です。

活動の拡大に伴い食品取扱量が増大し、保管スペースの不足により活動に支障をきたすようになりました。増え続ける食のニーズに対応するためには、より広い場所が必要です。

そこで、私どもの活動に共感いただきフードバンク活動の拠点となる場所を無償または低額な賃料で提供いただける方を探しています。

ぜひとも本件の広報にご協力をお願いいたく、どうぞよろしくお願いいたします。

記

場 所	横浜市内 できれば戸塚区・南区・磯子区・栄区・港南区またはその周辺
広 さ	30㎡以上
一時駐車スペース	2台以上(搬入・搬出時に使用)
保管する食品	①常温保存可能食品(缶詰・乾麺・調味料・レトルト食品・菓子・飲料など) ②米 ③野菜(冷蔵庫使用) ④冷凍食品(冷凍庫使用)
希望条件	●食品保管する上での衛生が保たれる場所 ●施錠可能 ●1階部分(食品を搬入・搬出するため) ●例えば 空き家、空き店舗、空き倉庫、空き会議室 など
費 用	できれば無料(固定資産税程度はお支払い可能) 光熱費は支払います

<NPO 法人フードバンク浜っ子南とは>

コロナ禍により困窮するひとり親家庭へ食品支援をするため2020年6月設立。翌年4月NPO法人設立。現在、戸塚区、南区、磯子区にて毎月5回フードパントリー(食品支援のイベント)を開催。長引くコロナ禍の影響により参加者は増加の一途をたっており、今年度は毎月のべ160家族以上、子どもの数は合わせて230人以上。子どもを育てる家庭にはきめ細かい食の支援が必要。地域密着の活動でひとり親を支え子どもの育ちを応援したい。

本件に関するお問合せ

NPO 法人フードバンク浜っ子南 代表理事 下山洋子
〒245-0067 横浜市戸塚区深谷町1252-13-3-203
☎080-9201-4357 ✉smile@fbh-minami.org
<https://www.fbh-minami.org>

【情報共有】連携希望紹介②

◆連携希望団体 特定非営利活動法人Small Step



◆希望内容

「病気を持つ子どもも地域の中で自立できる環境を創る」ことをミッションに3つの事業に取り組んでいます。

①保育園事業（病気がある子もいない子も一緒に保育しています。）

②中間支援事業（他園への移行支援、
通園・通学時等、保護者になって医療的ケア支援など）

③居場所づくりサポート事業（ご家族の交流会、イベント開催など）



医療的ケアが必要であっても地域のさまざまなサポートがあれば、通園、通学、社会生活を送ることができます。そこで、そのつなぎ役となっている当団体の存在を広めること、また関心を持っていただくことを希望します。